



## 碧南市は

### 健康長寿日本一の市かも

碧南市の高齢化率（人口に占める65歳以上の人の割合）は、平成26年9月末現在で、21.8%（7万7千871人中、1万5千724人）で、県全体より1.4%（約千人）、国全体より4.1%（約3千人）少ない状況です。

一方、後期高齢化率（人口に占める75歳以上の人の割合）は、26年9月末現在で、10.5%（7万1千871人中、7千610人）で、県全体より0.1%（約70人）多く、国全体より1.9%（約千400人）少ない状況です。このことから、碧南市では、高齢化率は低いが、介護や医療がより必要となる後期高齢者数は、県全体並みであることがわかります。

しかし、碧南市の高齢者は大変元気です。要支援・要介護での介護保険利用率は、27年3月末現在で、12.3%（65歳以上人口1万5千956人中、千963人）で県全体より0.9%（144人）、国全体より2.7%（431人）少ないのです。このことは、碧南市

では、介護にかかる経費も相対的に少なく済んでいることを意味しています。現在、介護保険利用者の1か月当たりの平均経費は約15万円、年間約180万円です。で、県全体平均より144人×180万円＝2億5千920万円、国全体平均より431人×180万円＝7億7千580万円、介護保険利用金額が少なく済んでいるわけです。介護保険にかかる費用は、40歳以上の市民が支払う保険料で2分の1、国の負担金で4分の1、県と市の負担金でそれぞれ8分の1ずつ負担する仕組みとなっています。その結果、碧南市の介護保険料は、標準段階の月額で4千600円であり、県下38市中、安い方から5番目です。碧南市が負担する金額も3千240万円安く済んでいます。

なぜ、碧南市の高齢者はこんなに元気なのでしょう。老人クラブを始め、各種ボランティア、踊りなどの芸ごと、卓球、グランドゴルフ、ゲートボールなどのスポーツに参加して、積極的に活動している高齢者が大変多いと思います。また、無料券などを利用してお風呂を頻繁に利用していることも健康の維持増進に大いに役立っていると思います。ちなみに老人クラブ加入率は36%（県全体は22%）で、県下3番目の高さです。愛知県は、全国1・2位の健康長寿県ですので、碧南市の目指す「健康長寿日本一」は、すでに実現されているかもしれません。

## 東部市民プラザ内 東部児童センターへ ようこそ

問合せ 東部児童センター ☎080(2636)1188

赤ちゃんから高校生までが楽しく遊べる施設です。平日は未就園児を対象にうきうきランドなど、土・日曜日は学生を対象にプラバン制作やアートバルーンなど、さまざまなイベントを行っています。開館時間内はいつでも遊べるので、お子さんの生活サイクルに合わせて、是非お越しください。

**利用時間** 9時30分～18時

**休館日** 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、年末年始

### お願い

- ・小学生未満の子は保護者の付き添い、見守りが必要です。
- ・飲食は決まった時間・場所をお願いします。



## エコランド ダンボール迷路で遊ぼう

ダンボール迷路、エコキャップアート、かまぼこ板を使った工作、らがきコーナーなど楽しい遊びが盛りだくさんです。皆さん、是非お越しください。



**とき** 9月26日(土) 9時30分～15時30分

**ところ** 東部児童センター

**対象** 小中学生、乳幼児と保護者